

2022年1月20日

K u d a n株式会社

## Kudan 3D-Lidar SLAM (KdLidar) のデモ動画： 外付けセンサを用いず Lidar と内部 IMU での鮮明な点群作成- Part 2

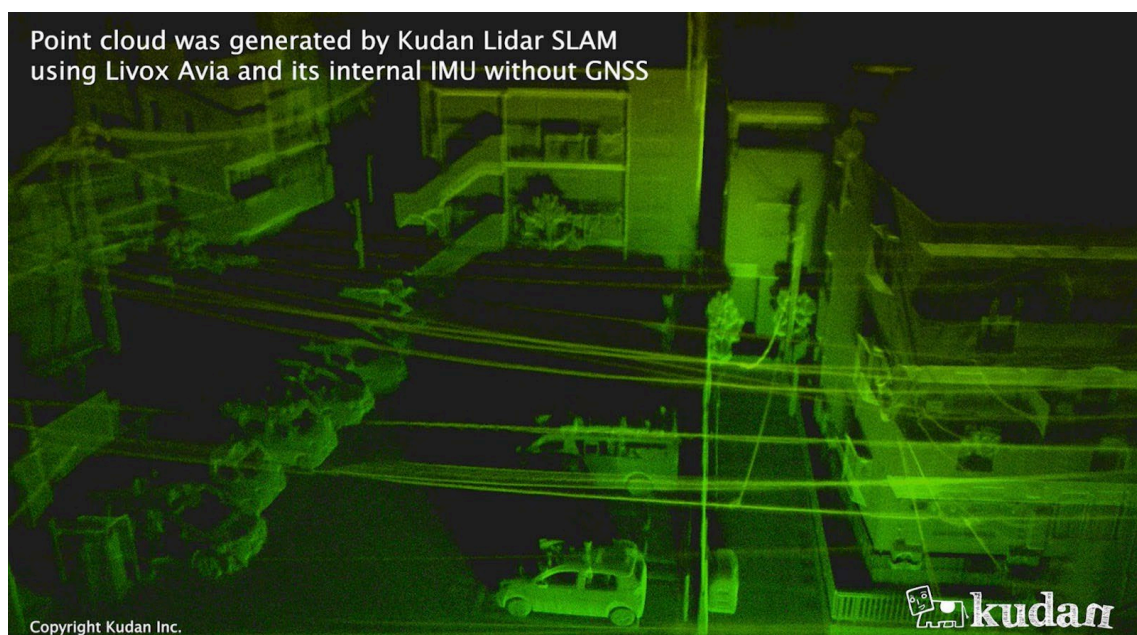
[前回の記事](#)に引き続き、Kudan Lidar SLAM (KdLidar) を用いると、Lidar だけでも鮮明な点群が作成できることを示した新たなデモを公開いたしました。今回は前回よりも難易度の高い、視野角が 360°ではなく 70°程度の Lidar である [Livox Avia](#) を手持ちの棒に取り付けてスキャンを行い、内部 IMU のデータを Lidar と同時に用いて、鮮明な点群を生成しています。

一般に、Lidar SLAM にとっては下記の 2 つの条件が同時にあると正確かつ安定した結果を出すのが非常に難しくなります。

- 外付けの GPS や GNSS、加速度計 (IMU) を用いない
- Lidar の視野角が 360°ではない

今回のデモでのセットアップはこれらの条件を満たすため、SLAM を用いて鮮明な点群を生成できるかは、用いる Lidar SLAM の性能に非常に左右されます。しかし、今回のデモ動画では、複雑に張り巡らされた電線や建物の詳細まで見ることができます。

Livox 社の Avia は最も安価な 3D-Lidar モデルの一つであり、目指す精度によっては、従来の装置に比べて非常に安価かつ効率的なツールやソリューションを、Kudan Lidar SLAM を用いることで実現することができます。



前回のデモ同様、このデモは、外付けセンサを組み合わせない場合でも KdLidar が優れた性能を発揮することを示すもので、もちろん、KdLidar は外部 GNSS や IMU などのセンサを組み合わせることで、更なる性能向上が可能となっています。

デモはこちらの Kudan の YouTube チャンネルをご覧ください。

<https://youtu.be/BtuyeZShZH4>

## 【Kudan 株式会社について】

Kudan（東証上場コード: 4425）は機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当する人工知覚（AP）のアルゴリズムを専門とする Deep Tech（ディープテック）の研究開発企業です。人工知覚（AP）は、機械の「脳」に相当する人工知能（AI）と対をなして相互補完する Deep Tech として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/?lang=ja>) をご参照ください。

### ■会社概要

会社名： Kudan 株式会社  
証券コード： 4425  
代表者： 代表取締役 CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は [こちら](#)

